

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名: ハッピーライフ
住所: 松本市寿北1-13-3
電話番号: 0263-87-3567

事業所番号: 2010201164
管理者名: 笠井義久
対象年度: 令和5年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
55点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
60点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
就業規則等で定めている
②利用者を職員として登用する制度
就業規則等で定めている
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
就業規則等で定めている
④フレックスタイム制に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑤短時間勤務に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑥時差出勤制度に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
就業規則等で定めている
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
就業規則等で定めている
小計(注1) 5点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
参加した職員が1人以上参加している
②研修、学会等又は学会誌等において発表
1回以上の場合
③視察・実習の実施又は受け入れ
いずれか一方のみの取組を行っている
④販路拡大の商談会等への参加
1回以上の場合
⑤職員の人事評価制度
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している
⑥ピアサポーターの配置
ピアサポーターを職員として配置している
⑦第三者評価
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている
小計(注2) 3点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
1事例以上ある場合:10点

項目 点数
労働時間 5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動 20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方 0点 5点 15点
支援力向上 0点 5点 15点
地域連携活動 0点 10点
経営改善計画 0点 -50点
利用者の知識・能力向上 0点 10点



合計
145
点 / 200点

注1 「生産活動収支の状況」の前年度及び前々年度の実績は「令和4年度及び令和5年度」又は「平成30年度及び令和元年度」のいずれかの期間の実績を算出すること。



就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績I~IV、VI)

(I) 労働時間					
前年度(令和5年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,055	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,410	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
(II) 生産活動					
会計期間(4月~3月)					
前々々年度(令和3年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	22,566,052	円	利用者に支払った賃金総額	22,092,654	円
			収支	473,398	円
前々年度(令和4年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	25,505,277	円	利用者に支払った賃金総額	25,345,795	円
			収支	159,482	円
前年度(令和5年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	23,563,528	円	利用者に支払った賃金総額	23,058,413	円
			収支	505,115	円
(III) 多様な働き方					
前年度(5年度)における取組(全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>				
(IV) 支援力向上					
前年度(5年度)における取組(全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している <input type="checkbox"/>	◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/>	◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/>			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している <input checked="" type="checkbox"/>	※研修、学会等名 加工トマトの総括(補助)	もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/>			
※研修名 手話教室(挨拶・業務上会話)	実施日 月 日	※先進的事業者名			
研修講師 野村裕美子手話通訳事務員	※学会誌等名	実施日/参加者数 月 日 人			
実施日・受講者数 1月24日 7人	掲載日 月 日	※他の事業所名			
	発表テーマ	実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input checked="" type="checkbox"/>	◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>	◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>			
※商談会等名 焼き芋販売協議会	◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>	◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>			
主催者名 朝日村観光協会	人事評価制度の制定日 6年2月21日	※配置期間 月 日~月 日			
日時 10月20日	人事評価制度の対象職員数 8名	就業時間			
内容 販売場所提供いただくスキー場・道の駅・役場駐車場	うち昇給・昇格を行った者 7名	職務内容			
	当該人事評価制度の周知方法 社労士より処遇改善制度説明及びカウンセリング				
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>	◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>				
※評価を受けた日 月 日	※認証を受けた日 月 日				
第三者評価機関	規格等の内容				
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ハッピーライフ	事業所番号	2010201164
住 所	松本市寿北1-13-3	管理者名	笠井義久
電話番号	0263-87-3567	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>朝日村 実施日程 3月下旬から11月中旬 実施した生産活動 一般農家同様に野菜を 栽培し収穫後出荷 利用者数 常時4人+指導員</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>成果物の写真</p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 高齢化農家のお手伝いに貢献 地域にとってのメリット 現在積極的に取組中 対象者にとってのメリット 健康的で体力増進実現 食欲増進・熟睡につながっている</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>当初は体力的にも、作業速度も大変でしたが自然の中で汗を流し野菜の成長を見ながら取り組むことで女子含めてみんな元気に遅くなりました。</p>
<p><成果></p> <p>実施結果 猛暑でしたが熱中症対策徹底して無事故 得られた成果 葉野菜の高騰もあって高収入となった 課題点 天気によって左右されるが特に落雷要注意</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>村全体で活性化を企図した行事が組まれており農福連携のみならず良きパートナーとして共々に協力してまいりたい。ふれあい農園にてさつまいも栽培・鉢盛山マラソン応援・姉妹村町との親交 今後の課題としては冬期の対策（現案・・・薪割り、スキー場清掃等）</p>			
連携先企業名	朝日村観光協会	担当者名	上條 喜美雄様 (事務局長)